

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

空も少しずつ高くなり、過ごしやすい気持ちの良い季節となりました。十月は、夏のダメージを癒し、冬への準備をするのに最適な季節。いつものお肌や髪のお手入れを、もう一度見直し、効果的なお手入れをしましょう。

お肌のお手入れで かえってダメージが

秋の夜長は、ゆっくりとお肌の状態をチェックして、お手入れするのに良い機会です。

しかし、間違ったお手入れ法で、却ってお肌に負担をかけてしまったりは逆効果に。せっかく手間をかけても、やり方ひとつで台無しになってしまいます。

今までのお手入れを見直し、効果的なお手入れで、冬の乾燥に負けないお肌づくりをしておきましょう。

お手入れ法で こんなに違う

お肌のお手入れの第一歩は、まず洗顔ですが、ここで大事な事は、とにかくお肌に刺激を与えずに汚れだけを取り除く、という事。



汚れを落とすためにゴシゴシとお肌をこすってしまったたり、刺激の強い洗顔料を使っていると、お肌のバリア機能が傷つき、角質が厚くなってお肌がくすんでしまいます。刺激を避け、お肌や毛穴に詰まった汚れだけを優しく洗い流す事が大切です。

健やかな毎日の お肌のために

瑞々しく健やかなお肌のためには、知らない間にお肌にダメージを与えてしまう、間違ったお手入れ法を知っておく事が必要です。

今まで知らずに、実はお肌には良くないお手入れをやっていた、という事があるかもしれません。もう一度、ご自分のいつものお手入れを見直してみしましょう。

お肌のお手入れ間違っていますか？

秋の夜長は、ゆっくりとお肌のお手入れをするのに良い季節です。でも、そのお手入れがお肌にとって逆効果になってしまつたら大変。

正しいお手入れで、健やかな素肌を取り戻しましょう。

◆バッチリ化粧は肌に負担が

お肌にとってお化粧は負担。さらに、落とすきれなかった物がシミの原因になる事等もある。お化粧品の刺激が肌に負担を掛けるので、なるべくなら、お肌にはノーメイクが良い。

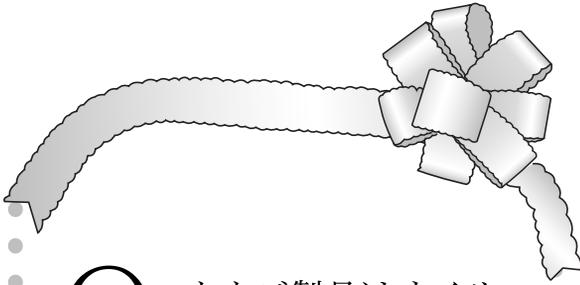


昔は、石油系の原料のもの等がシミの原因になる、といった事等もあった様ですが、今はそんな事はありません。

逆に、光老化を防止する為には、年間を通して紫外線対策をするため、お化粧をした方が、素顔のままよりお肌を守ってくれる一面も。

特に、唇などはきちんと口紅を塗っていた方が、紫外線による色素沈着を防いでくれます。





Q ホホバ製品はオイルから石鹸・クレンジング・UVカットまで、シリーズで愛用しています。

夏場はUVカットを下地がわりにしていますが、秋までに使い切れなかったUVカットは、次の年に使っても大丈夫でしょうか？



A ご愛用ありがとうございます。

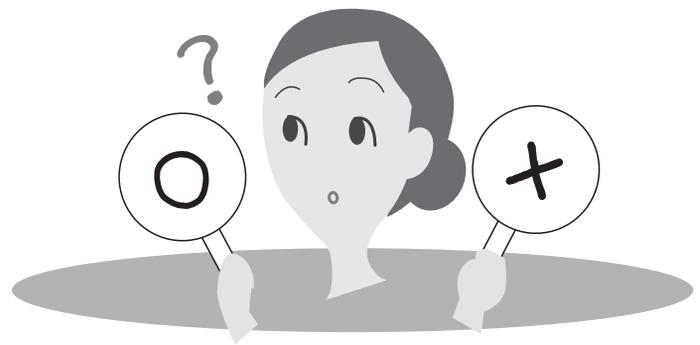
ご質問のUVカットについてですが、品質保持期限としては、約一年程度で、開封後はワンシーズンで使い切っていただく様おすすめいたします。

また、紫外線A波を防ぎ、お肌の老化を防止するためにも、夏場だけではなく、オールシーズンのUVカットご使用をおすすめいたします。

お肌のためには、余計な刺激を与えない事が重要ですから、パッティングはNG。洗顔後、なるべく時間を置かずにつぶりと手に取り、手のひら全体でお肌に押し込む様にしてつけましょう。



◆化粧水はコットンでしっかりパッティング
化粧水をたっぷり肌に浸透させるには、きちんとコットンを使い、しっかりパッティングする事が大切。



朝の水だけ洗顔は間違い。汗や夜の間に分泌された皮脂等をそのままにしておくと、お肌に刺激を与え、負担に。刺激の少ない泡洗顔で洗顔し、きちんと保湿のお手入れをしましょう。



◆朝は水だけで洗顔？
夜、お風呂できれいに洗ってあるのに、朝に洗顔料を使ってしまうと油分を取りすぎて乾燥肌になってしまうので、水ですすぐだけで大丈夫。